

2. 概 要

2-1 入港船舶の概要

宮城県全港湾入港船舶前年比較表

内・外航船舶		平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	隻 数	64,868	99.9	66,948	Δ 2,080	96.9
	総トン数	51,227,192	100.1	48,909,389	2,317,803	104.7
仙 台 塩 釜 港	隻 数	21,581	33.2	19,657	1,924	109.8
	総トン数	43,358,257	84.7	41,204,016	2,154,241	105.2
仙 台 塩 釜 港 (仙 台 港 区)	隻 数	6,247	9.7	5,971	276	104.6
	総トン数	40,094,302	78.3	37,983,048	2,111,254	105.6
仙 台 塩 釜 港 (塩 釜 港 区)	隻 数	15,334	23.6	13,686	1,648	112.0
	総トン数	3,263,955	6.4	3,220,968	42,987	101.3
石 巻 港	隻 数	5,503	8.5	5,539	△ 36	99.4
	総トン数	4,625,275	9.0	4,373,216	252,059	105.8
気 仙 沼 港	隻 数	4,822	7.4	5,022	△ 200	96.0
	総トン数	1,373,811	2.7	1,457,388	△ 83,577	94.3
そ の 他 5 港	隻 数	32,962	50.8	36,730	△ 3,768	89.7
	総トン数	1,869,849	3.7	1,874,769	△ 4,920	99.7

平成22年における宮城県内全港湾の入港船舶の合計は、隻数が64,868隻、総トン数が51,227,192総トンであり、前年と比較して、隻数で2,080隻（3.1%）減少し、総トン数では2,317,803総トン（4.7%）増加している。

各港別の隻数については、仙台塩釜港が21,581隻で宮城県内全港湾の33.3%を占めて最も多く、次いで、その他5港に含まれている松島港が17,170隻で、宮城県内全港湾の26.5%を占めている。

総トン数については、仙台塩釜港が43,358,257総トンと宮城県内全港湾の84.6%を占め、そのうち仙台港区が40,094,302総トンと宮城県内全港湾の78.3%を占めている。次いで、石巻港が4,625,275総トンで、宮城県内全港湾の9.0%となっている。

宮城県全港湾平均船型の推移

(単位：総トン)

内・外航船舶	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
全 港 湾	601.9	650.3	699.5	705.6	789.8	730.6	789.7
仙 台 塩 釜 港	1,925.1	1,936.5	1,998.9	2,061.2	2,230.4	2,096.1	2,009.1
仙 台 塩 釜 港 (仙 台 港 区)	5,887.1	5,832.8	5,863.3	5,942.2	6,227.2	6,361.3	6,418.2
仙 台 塩 釜 港 (塩 釜 港 区)	266.8	253.4	248.9	240.6	255.4	235.3	212.9
石 巻 港	792.4	785.3	834.2	831.0	814.5	789.5	840.5
気 仙 沼 港	286.1	291.5	283.0	282.0	292.9	290.2	284.9
そ の 他 5 港	48.4	55.8	61.9	54.2	61.7	51.0	56.7

2-2 海上出入貨物の概要

宮城県全港湾海上出入貨物前年比較表

区分		平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合計		40,612,844	100.0	37,872,937	2,739,907	107.2
外貨貨物	輸出	2,069,637	5.1	1,838,491	231,146	112.6
	輸入	10,782,236	26.5	9,151,821	1,630,415	117.8
	計	12,851,873	31.6	10,990,312	1,861,561	116.9
内貨貨物	移出	11,619,332	28.6	10,786,063	833,269	107.7
	移入	16,141,639	39.8	16,096,562	45,077	100.3
	計	27,760,971	68.4	26,882,625	878,346	103.3

平成22年における宮城県内全港湾の取扱貨物量の合計は40,612,844トンであり、前年と比較して2,739,907トン（7.2%）増加している。

そのうち、外貨貨物は12,851,873トンで全体の31.6%、内貨貨物は27,760,971トンで全体の68.4%となっている。

宮城県全港湾主要取扱貨物前年比較表（81品目）

品 種		平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合計		40,612,844	100.0	37,872,937	2,739,907	107.2
999	自航（フェリー）	8,988,485	22.1	8,852,140	136,345	101.5
252	完成自動車	6,866,669	16.9	5,984,559	882,110	114.7
171	原油	5,906,470	14.5	5,554,258	352,212	106.3
321	石油製品	2,404,236	5.9	2,611,479	△ 207,243	92.1
311	重油	1,665,898	4.1	1,845,182	△ 179,284	90.3
381	紙・パルプ	1,635,428	4.0	1,324,666	310,762	123.5
	その他	13,145,658	32.5	11,700,653	1,445,005	112.3

取扱貨物については、自航（フェリー）が取扱貨物量全体の22.1%を占め、前年と比較して136,345トン（1.5%）増加している。

自航を除いた主な品種は、完成自動車、原油、石油製品、重油、紙・パルプであり、それらで取扱貨物量全体の45.4%を占めている。

(1) 輸 出

宮城県全港湾主要輸出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	2,069,637	100.0	1,838,491	231,146	112.6
222 鋼 材	404,886	19.6	263,919	140,967	153.4
481 金 属 く ず	254,223	12.3	325,065	△ 70,842	78.2
451 ゴ ム 製 品	248,071	12.0	170,347	77,724	145.6
321 石 油 製 品	220,046	10.6	194,482	25,564	113.1
381 紙 ・ パ ル プ	216,213	10.4	178,609	37,604	121.1
351 化 学 薬 品	187,184	9.0	196,823	△ 9,639	95.1
そ の 他	539,014	26.1	509,246	29,768	105.8

輸出は 2,069,637 トンで、貨物量全体の 5.1%であるが、前年と比較して 231,146 トン（12.6%）増加している。

主な品種は、鋼材、金属くず、ゴム製品であり、それらで輸入全体の 43.9%を占めている。

(2) 輸 入

宮城県全港湾主要輸入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	10,782,236	100.0	9,151,821	1,630,415	117.8
171 原 油	5,301,067	49.2	4,064,579	1,236,488	130.4
111 木 材 チ ッ プ	1,135,707	10.5	1,030,572	105,135	110.2
131 L P G	840,256	7.8	774,242	66,014	108.5
131 石 炭	737,858	6.8	771,171	△ 33,313	95.7
022 と う も ろ こ し	365,063	3.4	368,637	△ 3,574	99.0
024 そ の 他 雑 穀	229,285	2.1	223,653	5,632	102.5
そ の 他	2,173,000	20.2	1,918,967	254,033	113.2

輸入は 10,782,236 トンで、貨物量全体の 26.5%を占めており、前年と比較して 1,630,415 トン（17.8%）増加している。

主な品種は、原油、木材チップ、LPGであり、それらで輸入全体の 67.5%を占めている。

(3) 移 出

宮城県全港湾主要移出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	11,619,332	99.9	10,786,063	833,269	107.7
999 自航 (フェリー)	4,325,160	37.2	4,239,490	85,670	102.0
252 完 成 自 動 車	3,161,910	27.2	2,406,987	754,923	131.4
311 重 油	1,075,702	9.3	1,257,243	△ 181,541	85.6
381 紙 ・ パ ル プ	769,081	6.6	622,828	146,253	123.5
451 ゴ ム 製 品	469,856	4.0	357,693	112,163	131.4
321 石 油 製 品	292,963	2.5	556,345	△ 263,382	52.7
そ の 他	1,524,660	13.1	1,345,477	179,183	113.3

移出は 11,619,332 トンで、貨物量全体の 28.6%を占めており、前年と比較して 833,269 トン（7.7%）増加している。そのうち、自航（フェリー）が移出全体の 37.2%となっており、前年と比較して 85,670 トン（2.0%）増加している。

自航を除いた主な品種は、完成自動車、重油であり、それらで移出全体の 36.5%を占めている。

(4) 移 入

宮城県全港湾主要移入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成22年 (A)	構成比 (%)	平成21年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	16,141,639	100.0	16,096,562	45,077	100.3
999 自航 (フェリー)	4,663,325	28.9	4,612,650	50,675	101.1
252 完 成 自 動 車	3,697,670	22.9	3,570,772	126,898	103.6
321 石 油 製 品	1,891,227	11.7	1,731,115	160,112	109.2
281 セ メ ン ト	879,258	5.4	852,930	26,328	103.1
222 鋼 材	609,788	3.8	515,027	94,761	118.4
171 原 油	605,403	3.8	1,489,679	△ 884,276	40.6
そ の 他	3,794,968	23.5	3,324,389	470,579	114.2

移入は 16,141,639 トンで、貨物量全体の 39.8%を占めているが、前年と比較して 45,077 トン（0.3%）増加している。そのうち、自航（フェリー）が移入全体の 28.9%となっており、前年と比較して 50,675 トン（1.1%）増加している。

自航を除いた主な品種は、完成自動車、石油製品、セメントであり、それらで移入全体の 40.0%を占めている。